

第 1 回評価委員会における指摘事項等

1. 法人における業務体制

- 職員数について、アウトソーシングは何人ぐらいいるのか。
大学病院等に比べ職員が随分少ない（特に事務）。派遣やアウトソーシングなどの正規以外の従事者数も含め、全体像を示してほしい。

2. 法人における自己評価体制

- 法人の中で自己評価する体制はあるのか。
法人内での自己評価体制の構築や最終的な取りまとめ方法が、我々が評価する際のひとつのポイントとなる。
- 経験として自己評価報告書を作るのは大変な作業である。
組織的にきちんとした対応を考えるべきであり、早急に体制を作ってもらいたい。

3. 法人の監事と内部監査室の連携

- 我々が評価するにあたっては、監事の方の役割が非常に大きい。
監事と内部監査のスタッフが連携しながらチェックし、これがうまく回ると我々評価委員会も非常に安心である。
内部監査室を設置し、最終的には「監事監査と内部監査を合わせて何回実施した。」というような報告もいただきたい。

4. 法人の本部事務局と病院事務局の関係

- 組織図について、本部事務局と2病院事務局との関係や、監査室との関係がわかるような表記が必要ではないか。

5. 自己評価結果の表記の仕方

- 自己評価の結果は、法人一本で出てくるのか、病院個別のものも添付されるのか。

6. 評価項目のウェイトのかけ方

- 各評価項目の軽重を踏まえ、項目ごとにウェイトをかけるのか。